

2003年7月29日

マニユライフ生命保険株式会社
コーポレートガバナンス強化を目的に委員会等設置会社へ移行

マニユライフ生命保険株式会社(本社:東京都調布市、代表執行役社長兼CEO:トレバー・マシュウズ)の昨日開催された定時株主総会において、同社の新しい委員会等設置会社への移行が決議されました。これによりマニユライフ生命は、委員会等設置会社へ移行いたしました。

株主総会終了後に開催された取締役会において、代表執行役・執行役、指名・報酬・監査委員会の各委員を新たに選任しました。

また、上記に伴って監査役が退任しました。(以上別紙参照)

今回の委員会等設置会社への移行は、コーポレートガバナンスのあり方についての選択肢を広げた商法改正を受け、委員会等設置会社の「監督と執行の分離」の基本理念に基づいて行ったものであり、カナダなど欧米諸国の状況にもより適うものです。

これにより、取締役会は経営の根幹に関わる基本的な重要事項の決定と経営の監視・監督に特化し、日常の業務執行に関しては執行役・関係スタッフに大幅な権限委譲が行われるため、経営意思決定と執行の迅速化が図れます。また、マニユライフ・ファイナンシャルと同じシステムのコーポレートガバナンス体制とすることにより、機能的な連携の強化を図れます。

新たに代表執行役社長に選任されたトレバー・マシュウズは、今回の委員会等設置会社への移行に関して次のように述べています。

「当社のビジョンは、日本で最もプロ意識の高い生命保険会社となることです。委員会等設置会社への移行により、コーポレートガバナンスを更に強化し、経営判断を一層迅速化することで、お客さま、お取引先、社員、株主等のステークホルダーの皆さまのご期待にお応えし、ビジョン実現をささえるためのより強固な体制を構築できるものと確信しています」

マニユライフ生命はカナダに本拠を置くマニユライフ・ファイナンシャル社のグループ企業で世界的な格付け会社スタンダード&プアーズ社から、トップクラスの格付けの一つである「AA+」を取得しています(2003年5月現在)。マニユライフ・ファイナンシャルは、100年以上の歴史を誇り、カナダを本拠とし、世界15カ国・地域で事業展開している金融サービスのリーディンググループです。同社職員、エージェン及び販売パートナーの広範囲にわたるネットワークを通じ、お客さまに多種多様な保障商品や資産運用サービスをご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルの管理運用資産は2003年3月31日現在1,416億カナダドル(約11兆,3760億円)となっています。

マニユライフ・ファイナンシャル社はトロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所、フィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、香港証券取引所では「0945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細はホームページ(www.manulife.com)をご覧ください。なお、マニユライフ生命のホームページは以下の通りです。(www.manulife.co.jp)

2003年7月29日

マニユライフ生命保険株式会社
組織改正および人事異動について

マニユライフ生命保険株式会社（代表執行役社長兼CEO：トレバー・マシュウズ）は、7月28日付で委員会等設置会社に移行し、同日付で以下の人事異動を行いました。

執行役（2003年7月28日付、新設）

[新職]

代表執行役社長兼CEO トレバー・マシュウズ
（前職）代表取締役社長兼CEO
（継続職）取締役
執行役 キース・ウォルター
（継続職）シニア・バイスプレジデント兼常務執行役員

委員会委員（2003年7月28日付、新設）

[新職]

指名委員会	ビクター・アップス ドナルド・グロイオン トレバー・マシュウズ	（カッコ内は継続職及び兼任現職） （取締役会副会長） （取締役） （取締役、代表執行役社長兼CEO）
報酬委員会	ビクター・アップス ダイアン・ピーン	（取締役会副会長） （取締役）
監査委員会	トレバー・マシュウズ ピーター・ルベノピッチ ドナルド・グロイオン デール・スコット	（取締役、代表執行役社長兼CEO） （取締役） （取締役） （取締役）

退任（2003年7月28日付）

監査役 木下 公男
西村 禎昭
小林 和則

以上

この件に関するお問合せは下記までお願いします。
マニユライフ生命保険株式会社
広報 清水
電話0424-42-7076